

○桐生市立小中学校の設置・再編経過

1 小学校

年 月	概 要	【学校数】
昭和 32 年 2 月	桜木小学校を設置	【13 校】
昭和 34 年 1 月	菱小学校を設置（市町村合併）	【14 校】
昭和 34 年 4 月	上菱小学校を設置（市町村合併）	【15 校】
昭和 37 年 4 月	上菱小学校を梅田南小学校に統合	【14 校】
昭和 42 年 4 月	梅田北小学校を梅田南小学校に統合	【13 校】
昭和 48 年 4 月	天沼小学校を設置	【14 校】
昭和 54 年 4 月	神明小学校を設置	【15 校】
平成 17 年 6 月	新里中央小学校を設置（市町村合併） 新里東小学校を設置（市町村合併） 新里北小学校を設置（市町村合併） 黒保根小学校を設置（市町村合併）	【16 校】 【17 校】 【18 校】 【19 校】
平成 17 年 10 月 ～平成 18 年 3 月	「市立小学校の小規模校化に関する調査研究会」設置	
平成 18 年 3 月	「市立小学校の小規模校化に関する調査研究会」が、研究結果として『今、小学校は…』を作成	
平成 18 年 12 月	桐生市 P T A 連絡協議会から要望書提出 ・小規模校化している市立小学校の教育環境を早急に改善するよう適正化方策の具現化を強く要望	
平成 19 年 2 月	『市立小学校の小規模校化に係る適正規模・適正配置についての方針（案）』を作成	
平成 19 年 3 月	「川北小を考える会」から要望書提出 ・川北小の統合は必要な課題。実施計画に要望を反映させたい。	
平成 19 年 3 月	「梅田地区学校問題を考える会」から要望書提出 ・梅田南小の存続を要望	
平成 19 年 9 月	桐生市教育委員会が、『桐生市市立小学校の小規模校化に係る適正規模・適正配置についての方針』を決定	
平成 19 年 10 月 ～平成 20 年 3 月	「川内地区小学校適正配置検討委員会」設置〔第 1 回～第 5 回〕 ・川内北小学校の存続を望む報告	
平成 19 年 11 月 ～平成 20 年 10 月	「西・南・昭和地区小学校適正配置検討委員会」設置〔第 1 回～第 10 回〕 ・一部合意に至らなかったものの実施計画を作成し、地域住民や保護者の十分な理解を得ながら進めることを望む報告	

年 月	概 要	【学校数】
平成 20 年 10 月	「川内地区区長及び町会長・川内北小学校 P T A」から要望書提出 ・平成 21 年度入学予定児童の激減を鑑み、川内北小学校と川内南小学校の統合を要望	
平成 20 年 11 月	『川内地区小学校適正配置実施計画』作成	
平成 20 年 12 月 ～平成 22 年 2 月	「川内地区小学校適正配置推進委員会」設置〔第 1 回～第 6 回〕 ・川内南小学校と川内北小学校を統合→川内南小学校を使用 ・校名：川内小学校 ・開校時期：平成 22 年 4 月を目途に可及的速やかに実施	
平成 21 年 12 月	『西・南・昭和地区小学校適正配置実施計画』作成	
平成 22 年 4 月	川内南小学校と川内北小学校を統合し、川内小学校を設置	【18 校】
平成 22 年 5 月 ～平成 25 年 3 月	「西・南・昭和地区小学校適正配置推進委員会」設置〔第 1～第 15 回〕 ・昭和小学校区を西小学校区及び南小学校区に再編 ・西小学校校舎及び南小学校校舎を使用 ・開校時期：平成 24 年度を目途に可及的速やかに実施	
平成 25 年 3 月	昭和小学校区を西小学校区及び南小学校区に再編し、昭和小学校を廃止	【17 校】

## 2 中学校

年 月	概 要	【学校数】
昭和 34 年 1 月	桐生市立菱中学校を設置（市町村合併）	【11 校】
昭和 35 年 4 月	桐生市立桜木中学校を設置	【12 校】
平成 15 年 1 月 ～平成 16 年 3 月	「桐生市立学校適正数・適正配置検討委員会」設置	
平成 16 年 3 月	「桐生市立学校適正数・適正配置検討委員会」が、『報告』を作成	
平成 17 年 1 月	桐生市教育委員会が、『桐生市立中学校の適正規模・適正配置実施計画』を作成 ①東中学校・菱中学校 → 東中学校を使用 ②西中学校・昭和中学校 → 昭和中学校を使用 ③南中学校・境野中学校 → 境野中学校を使用 ④北中学校・梅田中学校 → 北中学校を使用 ・統合時期は、全て「平成 18 年 4 月 1 日目途」	
平成 17 年 1 月 ～平成 17 年 2 月	P T A ・地域住民に説明会を実施（対象となる 8 地区、19 回）	
平成 17 年 4 月	「連合群馬桐生地域協議会」から要望書提出 ・「平成 18 年 4 月実施予定」や「中学校統合推進委員会の設置」を見合わせる事、統合については住民の意思を最大限尊重し、また合意形成を図ることを要望	
平成 17 年 4 月	梅田地区「梅田中学校統廃合問題を考える会」から要望書提出 ・梅田中学校の存続を要望	
平成 17 年 5 月	「南中・南小の保護者」から要望書提出 ・統合相手校は、昭和中学校を希望（使用校舎は南中） ・統合実施時期は、平成 20 年 4 月 1 日以降を希望（最低 3 年間の準備期間）	
平成 17 年 5 月	桐生市教育委員会が、『適正規模・適正配置の方向性について』を提示（対象となる小中学校 P T A 会長及び区長に対して） ①「西中・昭和中」2 校統合を「西中・南中・昭和中」3 校統合 ②「境野中」は単独校（一部学区変更もありえる） ③「菱中・東中」統合は「平成 18 年 4 月 1 日目途」 「西中・南中・昭和中」統合は「平成 19 年 4 月 1 日目途」 ④「北中・梅田中」統合は、期日を定めずに、統合を目指して両地区住民及び保護者の理解に努める。 ⑤統合推進委員会の前段として、地区の主導により考える会や準備会等を各学校区に立ち上げ、統合に係る諸問題を含めた教育問題について話し合い、適正配置への理解を深める。 ⑥学校間交流の実施を図り、お互いの学校や生徒同士について理解を深める。	

年 月	概 要	【学校数】
平成 17 年 6 月	桐生市立新里中学校を設置（市町村合併） 桐生市立黒保根中学校を設置（市町村合併）	【13 校】 【14 校】
平成 17 年 6 月	菱地区「菱中学校の統廃合を考える会」から要望書提出 ・菱中学校の存続を要望	
平成 17 年 9 月	南地区「南地区統合を実現する会」と意見交換会 ・統合推進委員会の設置について了承を得る	
平成 17 年 9 月	菱地区「菱中学校の統廃合を考える会」と意見交換会 ・使用施設などの統合に係る諸問題については、統合推進委員会の中で協議を継続することで、設置について了承を得る	
平成 17 年 10 月	西地区「西小・西中臨時 P T A 総会」開催 ・統合推進委員会への正式参加について承認	
平成 17 年 10 月 ～平成 18 年 5 月	「西・南・昭和中学校統合推進委員会」開催〔第 1 回～第 5 回〕 ・昭和中学校及び昭和小学校の一部を使用し、平成 20 年 4 月 1 日統合を決定	
平成 17 年 10 月 ～平成 18 年 3 月	「東・菱中学校統合推進委員会」開催〔第 1 回～第 6 回〕 ・東中学校を使用し、平成 21 年 4 月 1 日統合を決定	
平成 18 年 2 月	北地区「北中学校の統合を考える会」から要望書提出 ・「北中・梅田中」の枠組みの再編を含め、統合案再考を要望	
平成 18 年 2 月	梅田地区「梅田中学校統廃合を考える会」開催 ・「北中・梅田中の」統合枠組み解消を了承	
平成 18 年 6 月	北地区「北中学校の統合を考える会」から要望書提出 ・北中学校を「東中・菱中の統合」に加える計画変更	
平成 18 年 6 月	桐生市教育委員会が、『桐生市立中学校の適正規模・適正配置実施計画』を改定 ・東中学校・菱中学校・北中学校 : 東中学校を使用 : 平成 21 年 4 月 1 日統合 ・西中学校・南中学校・昭和中学校 : 昭和中学校を使用 : 平成 20 年 4 月 1 日	
平成 18 年 7 月 ～平成 20 年 2 月	「西・南・昭和中学校統合推進委員会」〔第 6 回～第 13 回〕 ・校名 : 中央中学校	
平成 18 年 7 月 ～平成 21 年 2 月	「東・菱・北中学校統合推進委員会」設置〔第 7 回～第 16 回〕 ・校名 : 清流中学校	
平成 20 年 4 月	西中学校・南中学校・昭和中学校を統合し、中央中学校を設置 【12 校】	
平成 21 年 4 月	東中学校・菱中学校・北中学校を統合し、清流中学校を設置 【10 校】	